

第 1 回検討会における建設地に関する意見と事務局回答、又は第 2 回検討会での対応

第 1 回検討会の事務局評価案に対する全体的な意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・評価軸基準が統一されていない ・ニュートラルな表現に努めるべき 	「資料 4」で評価基準を設定
① 旧総合庁舎跡地に関する意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・現文化会館に隣接しており、慣れ親しんだ場所は市民に理解しやすい ・新施設の建設を現利用者が間近に感じられ、「次世代へつなげる」コンセプトに合う ・地域活性化の起点になり得る場所であり、現施設跡地の今後の活用も合わせて検討できる ・現施設を解体することで駐車場を確保しやすい 	—
<ul style="list-style-type: none"> ・文化エリアとはそれほど近接していると思えない ・文化施設にふさわしい周辺環境を整えることも重要であり、空間に余裕があるのか心配 	「資料 4」で周辺環境についての評価基準の一つとして「文化芸術の連携」を設定
② 大雪クリスタルホール多目的広場に関する意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の文化施設と連携も生まれ、パブコメで神楽地区を推す意見も多くあったのでは 	「資料 2」参照
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場では手狭に感じるため、クリスタルパークに建設することは可能なのか 	「資料 4」で都市公園 3 か所を候補地に追加
<ul style="list-style-type: none"> ・北側の道路も接道として使用できないのか 	北側道路は市道ではなく、保育園もあり対応が必要となる
<ul style="list-style-type: none"> ・西側駐車場に新たに接道を設けることも可能ではないか 	不可能ではないが使い勝手が悪くなり渋滞も懸念される
<ul style="list-style-type: none"> ・周辺施設と同時にイベントがあると、周辺の混雑や駐車場の不足は到底管理できない 	—
③ 常磐公園に関する意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・公会堂の議論がないまま、その区域に整備される図面となっている 	現在利用されていない施設等の空きスペースに図を修正
<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の形状により制限を受けても、ユニークな建物計画で対応が可能では 	「資料 4」で敷地形状による制限を除外し、上記のように図を修正
<ul style="list-style-type: none"> ・接道が 1 つしかないため渋滞などで周辺住環境へ影響を与えるおそれがある 	「資料 4」で周辺居住者や交通への影響について評価基準を設定
④ 旧北都中学校跡地に関する意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・旭川駅から遠く、周辺の駐車場台数が限られふさわしくない ・「まちのシンボル」や「日常利用の重視」の点からふさわしくない 	—
その他の意見	事務局回答 (対応)
<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の安全性が大事 	—
<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンションの主催者としては、宿泊施設に近いことが決め手となる 	「資料 4」で宿泊施設の隣接について評価基準を設定